



2022年、佐野高校は 創立120周年を 迎えました。

1903年に佐野村立裁縫学校(3年制)として開設した本校は、その後、佐野女子実業学校、町立佐野家政女学校、大阪府佐野実科高等女学校、大阪府立佐野高等実践女学校、大阪府立佐野高等女学校と改称し、1947年の学制改革により現在の男女共学の大阪府立佐野高等学校となりました。

創立以来120年、本校はこの地域の後期中等教育の中核を担う学校として幾多の有能な人材を世に輩出してまいりました。

現在は、他の府内の国際科「LETS」10校の一員として国際文化科を設置し、グローバルな視点を持ち様々な文化や歴史観、価値観、多様性を享受しながら共生できる人材の育成に取り組んでおります。

120周年を機に、来年度から制服を改定し、イメージも新たに本校の次の輝かしい歴史に向けさらに飛躍してまいります。

校長 河合克昭

創立120周年記念事業のご紹介

創立120周年を記念し、同窓会・PTA・後援会のご支援により以下の事業を実施いたします。

総額 約1073万円

事業名	予算額	内訳等
記念公演	1,300,000	生徒のミュージカル鑑賞料・会場使用料等
120周年記念誌	1,000,000	冊子作成料・送料等
学習環境整備	8,432,800	・全22普通教室への壁掛式超単焦点プロジェクター及びマグネットスクリーンの設置 ・校内不要物品の廃棄及び部活動ロッカー・倉庫の設置等
祝賀会		・同窓会主催で開催予定